

2019年4月17日

プロセスチーズの輸出

2018年の輸出は数量、金額とも過去最高！
神戸港は全国シェア 22年連続第1位!!



神戸税関
わたしのまちの National Gate

1 はじめに

プロセスチーズは、今から100年以上前の1911年に、スイスで誕生したのが始まりです。賞味期限の短いナチュラルチーズを加熱して、溶かし、乳化した後、丸や四角などに成形したものがプロセスチーズです。日本では1934年にプロセスチーズの製造が開始され、長期間の保存ができ、品質が安定し味にくせがなく、持ち運びに便利なのが特徴で、2017年度のプロセスチーズ消費量は10年前の2008年度と比較すると129.5%に増加しています（農林水産省「チーズの需給表」）。

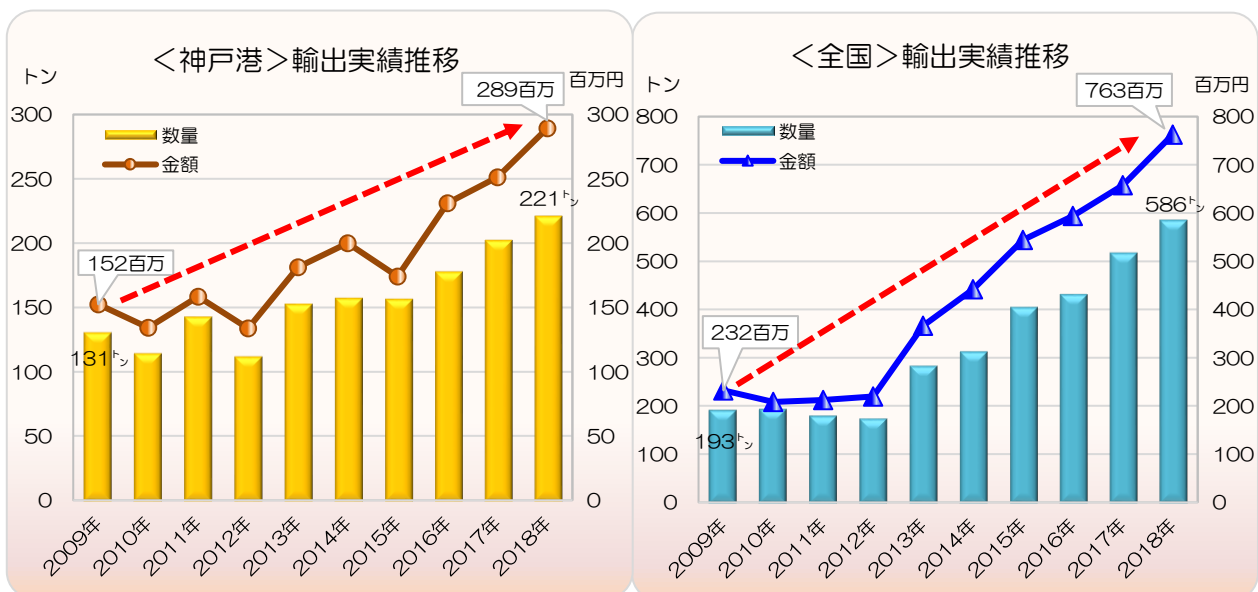
長方形や三角形でおなじみのプロセスチーズは皆さんもご家庭の冷蔵庫に常備されていたり、子供のころ学校給食で食べたことがあったりと馴染みのある方も多いのではないのでしょうか。

実は、このプロセスチーズ、日本からも海外に輸出されていることをご存知でしょうか。今回の特集は、近年輸出が増加傾向にある「プロセスチーズの輸出」を取り上げてみましょう。

本稿の「プロセスチーズ」は、輸出統計品目番号0406.30-000「プロセスチーズ（おろしチーズ及び粉チーズを除く）」を指します。

2 輸出実績推移

10年間で、神戸港は2倍近くに、全国は約3倍と大きく増加！



(つづき) 2 輸出実績推移

プロセスチーズの2018年の輸出実績は、

神戸港、全国 いずれも 過去最高 (数量、金額とも) となりました。

神戸港 数量 対前年比 **109.3%** (221 トン)、金額 同 **115.3%** (2 億 8,900 万円)
(2009 年比 **168.9%** **190.0%**)

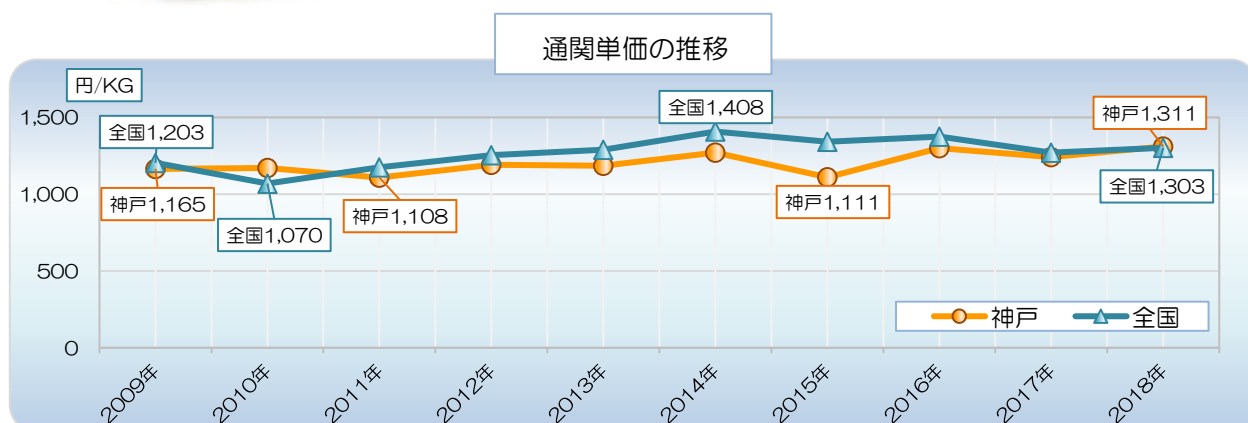
全国 数量 対前年比 **113.2%** (586 トン)、金額 同 **115.9%** (7 億 6,300 万円)
(2009 年比 **303.6%** **328.6%**)

業界では、こうした増加の要因として、

日本のプロセスチーズはキャンディチーズやスティックチーズなど種類が豊富で、
パッケージのデザインや色彩がきれいであること、
更に、最近ではインバウンドの増加により日本のチーズの美味しさが認識され、
帰国後の消費につながっていることなどがあると見ています。



また、輸出時の通関単価を見ると、全国、神戸港とも大きな変動は少なく、概ね 1,200 円/KG 前後で推移していますが、神戸港では 2015 年に輸出単価が下がったことで、前頁グラフにある 2015 年の神戸港輸出金額が減少していることがわかります (輸出数量は対前年比 0.5% の減少)。



では、続いて、港別の輸出実績、国・地域別の輸出実績を見てみましょう。

3 港別輸出実績

次に、港別の輸出実績を見ると、

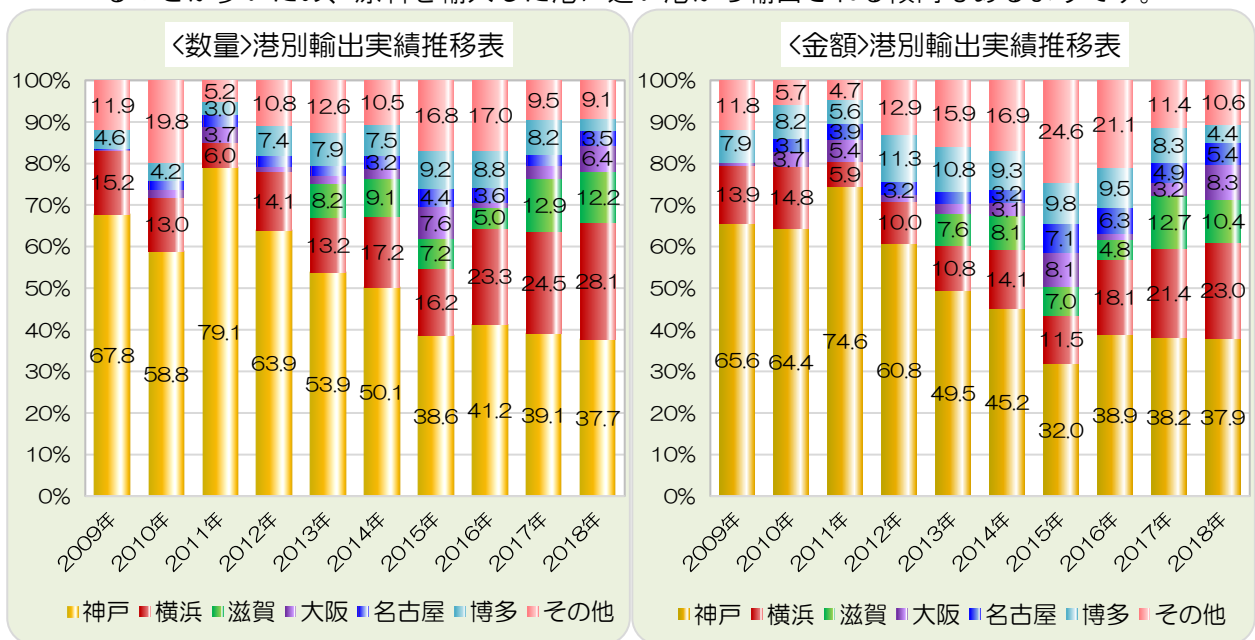
神戸港は 2018年のシェア 第1位（数量（37.7%）、金額（37.9%）とも）
 となっています。

また、過去の推移をみても、

神戸港は 数量 22年連続 第1位
金額 22年連続 第1位（1997年以降） となっています。

神戸港が全国シェア第1位の理由として、神戸港周辺にはチーズの加工メーカーがあるため、会社所在地から近い神戸港が利用されていることが挙げられます。

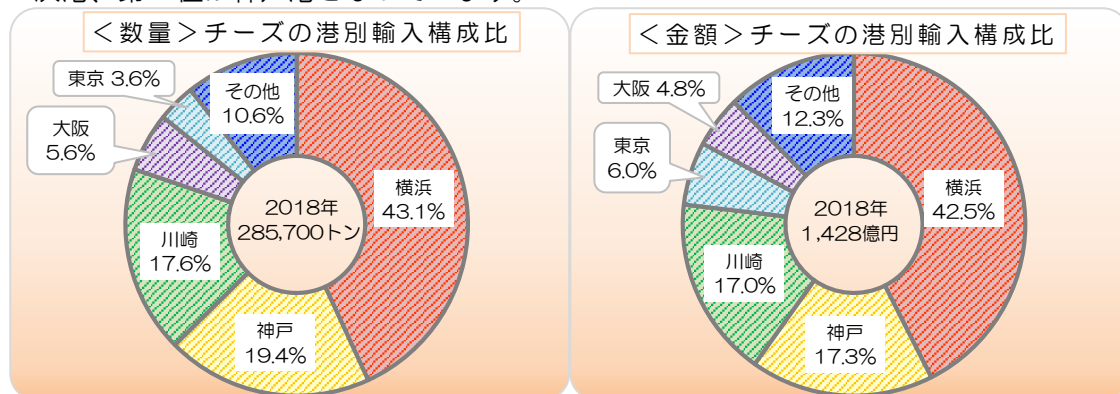
また輸出されるプロセスチーズは、輸入されたナチュラルチーズを原料として加工されることが多いため、原料を輸入した港に近い港から輸出される傾向もあるようです。



※「滋賀」は税関官署名です。

(参考)

下記グラフのとおり、2018年に輸入されたチーズの港別構成比を見ますと、第1位は横浜港、第2位が神戸港となっています。



※円グラフのチーズは輸入統計品目番号「0406」を集計したものです。

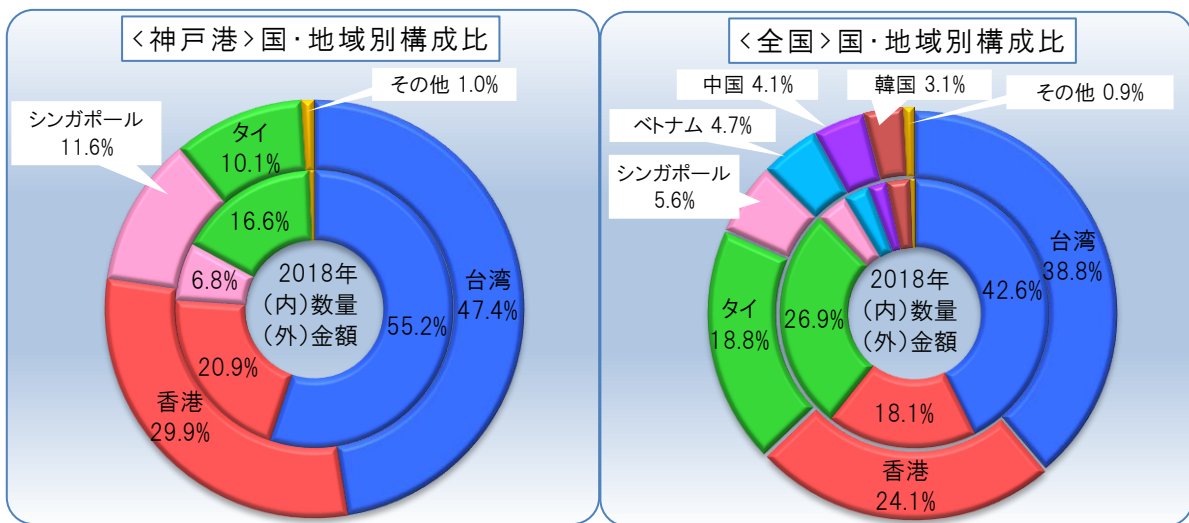
4 国・地域別輸出実績

次に、2018年の国・地域別輸出実績の金額構成を見ると、

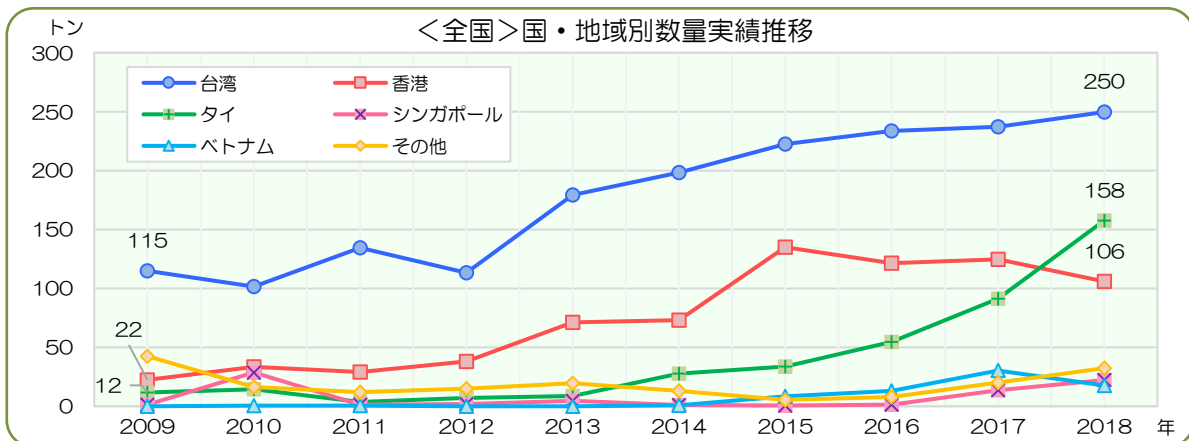
第1位 台湾、**第2位 香港**（全国、神戸港とも）

神戸港では、上位4か国（アジア）のシェアが 99.0% を占めています。

台湾と香港は、現地ではチーズが製造されていないため海外からの輸入が主となり、輸出構成比が高くなっているようです。また数量と金額で順位は若干異なりますが、第3位以下は全国ではタイ、シンガポール、ベトナムなどのアジアが中心となっており、神戸港においてもシンガポール、タイとアジアが続き、これら上位4カ国で99.0%のシェアを占めています。



次に、過去10年の全国における国・地域別数量実績推移を見ても、第1位の台湾は増加傾向で推移し、2018年には2009年と比較して2倍以上の伸びとなっています。またタイにいたっては約14倍に増加し、2018年は香港を抜いて第2位となりました。



業界によると、アジア地域へはスティックチーズ、キャンディチーズ、スライスチーズなど日本で売られている商品と同じものが輸出されているそうです。アジアではスライスチーズが主流として売り場に並んでおり、日本ほど色々な形のプロセスチーズを作っている国はあまりないとのことでした。

5 おわりに～海外市場の拡大を目指し～

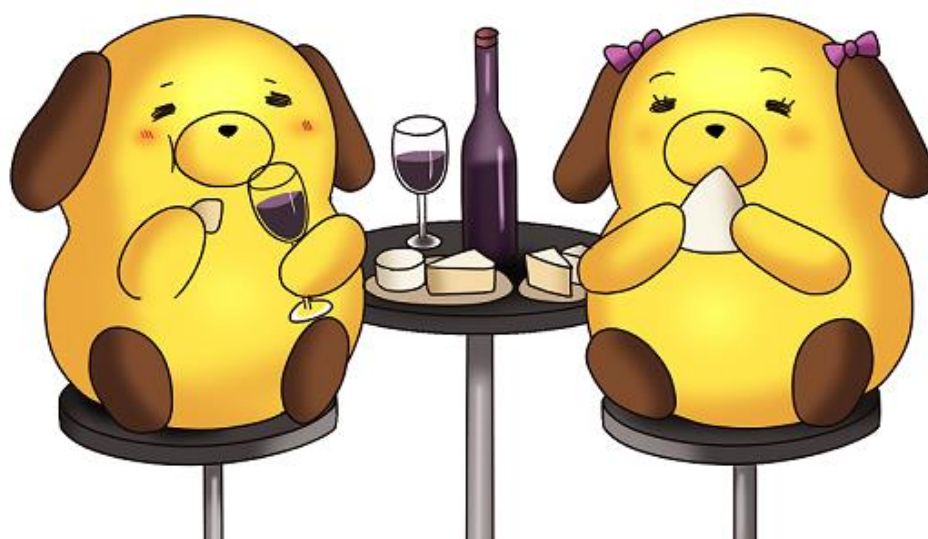
チーズは、ピザやハンバーグなどの様々な料理からサンドイッチやスイーツまで幅広く使えるだけでなく、そのままおやつとして食べたり、ワインやお酒のおつまみとして食べることができます。

業界によると、日本のプロセスチーズは美味しくて、高級感があるイメージを海外では持たれているとのこと。そのため海外で販売するパッケージには、必要最小限の表示を英語でしますが、日本の製品と分かってもらうため、敢えて日本語表示も残しているそうです。



反面、日本産ということでもクオリティの高さも求められるため、品質管理には気を配り、輸出する際は冷蔵コンテナを使用して、流通過程での温度管理にも注意を払っているとのこと。

業界では、携帯性に優れた種類の豊富な日本のプロセスチーズは、栄養価の高い健康的な食材として、今後も輸出は順調に伸びていくとみており、アジアだけでなく欧米などにも市場拡大を目指していきたいと考えているそうです。



本資料を転載するときは「神戸税関」の資料による旨を注記して下さい。
なお、本資料のお問合せは、
神戸税関調査部調査統計課 TEL (078) 333-3065
「神戸税関ホームページ」のアドレス <http://www.customs.go.jp/kobe/>

(数量単位:トン、金額単位:百万円)

プロセスチーズの輸出数値表

○輸出実績推移

年	神戸港							全国				
	数量			金額			通関単価 (円/KG)	数量		金額		通関単価 (円/KG)
	前年比	全国比		前年比	全国比			前年比	全国比			
2009年	131	111.2%	67.8%	152	118.4%	65.6%	1,165	193	86.5%	232	89.4%	1,203
2010年	115	87.6%	58.8%	134	88.1%	64.4%	1,172	195	100.9%	208	89.7%	1,070
2011年	143	124.9%	79.1%	159	118.1%	74.6%	1,108	181	92.9%	213	102.1%	1,176
2012年	112	78.4%	63.9%	134	84.3%	60.8%	1,193	175	96.9%	220	103.4%	1,254
2013年	153	136.4%	53.9%	181	135.7%	49.5%	1,186	284	161.8%	366	166.5%	1,291
2014年	157	103.0%	50.1%	200	110.3%	45.2%	1,270	314	110.7%	442	120.8%	1,408
2015年	157	99.5%	38.6%	174	87.0%	32.0%	1,111	406	129.2%	545	123.2%	1,342
2016年	178	113.6%	41.2%	231	132.8%	38.9%	1,299	432	106.5%	594	109.1%	1,375
2017年	202	113.6%	39.1%	251	108.7%	38.2%	1,242	517	119.8%	658	110.8%	1,272
2018年	221	109.3%	37.7%	289	115.3%	37.9%	1,311	586	113.2%	763	115.9%	1,303

○港別数量実績推移

数量	全国	神戸		横浜		滋賀		大阪		名古屋		博多		その他	
		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比			
2009年	193	131	67.8%	29	15.2%	—	—	1	0.4%	0	0.1%	9	4.6%	23	11.9%
2010年	195	115	58.8%	25	13.0%	—	—	4	1.9%	4	2.3%	8	4.2%	39	19.8%
2011年	181	143	79.1%	11	6.0%	—	—	7	3.7%	5	2.9%	5	3.0%	9	5.2%
2012年	175	112	63.9%	25	14.1%	—	—	2	1.2%	5	2.6%	13	7.4%	19	10.8%
2013年	284	153	53.9%	37	13.2%	23	8.2%	5	1.8%	7	2.3%	22	7.9%	36	12.6%
2014年	314	157	50.1%	54	17.2%	29	9.1%	7	2.3%	10	3.2%	24	7.5%	33	10.5%
2015年	406	157	38.6%	66	16.2%	29	7.2%	31	7.6%	18	4.4%	37	9.2%	68	16.8%
2016年	432	178	41.2%	101	23.3%	22	5.0%	5	1.1%	15	3.6%	38	8.8%	73	17.0%
2017年	517	202	39.1%	127	24.5%	67	12.9%	15	2.9%	15	2.9%	42	8.2%	49	9.5%
2018年	586	221	37.7%	164	28.1%	71	12.2%	38	6.4%	21	3.5%	17	2.9%	53	9.1%

○港別金額実績推移

金額	全国	神戸		横浜		滋賀		大阪		名古屋		博多		その他	
		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比			
2009年	232	152	65.6%	32	13.9%	—	—	1	0.6%	0	0.1%	18	7.9%	27	11.8%
2010年	208	134	64.4%	31	14.8%	—	—	8	3.7%	7	3.1%	17	8.2%	12	5.7%
2011年	213	159	74.6%	13	5.9%	—	—	11	5.4%	8	3.9%	12	5.6%	10	4.7%
2012年	220	134	60.8%	22	10.0%	—	—	4	1.7%	7	3.2%	25	11.3%	28	12.9%
2013年	366	181	49.5%	39	10.8%	28	7.6%	9	2.6%	11	2.9%	40	10.8%	58	15.9%
2014年	442	200	45.2%	62	14.1%	36	8.1%	14	3.1%	14	3.2%	41	9.3%	75	16.9%
2015年	545	174	32.0%	63	11.5%	38	7.0%	44	8.1%	38	7.1%	53	9.8%	134	24.6%
2016年	594	231	38.9%	107	18.1%	28	4.8%	8	1.4%	37	6.3%	57	9.5%	125	21.1%
2017年	658	251	38.2%	141	21.4%	84	12.7%	21	3.2%	32	4.9%	55	8.3%	75	11.4%
2018年	763	289	37.9%	176	23.0%	79	10.4%	63	8.3%	41	5.4%	33	4.4%	80	10.6%

○国・地域別輸出実績

国・地域名	神戸港			
	数量		金額	
	2018年	構成比	2018年	構成比
全世界	221	100.0%	289	100.0%
台湾	122	55.2%	137	47.4%
香港	46	20.9%	87	29.9%
シンガポール	15	6.8%	33	11.6%
タイ	37	16.6%	29	10.1%
その他	1	0.6%	3	1.0%

国・地域名	全国			
	数量		金額	
	2018年	構成比	2018年	構成比
全世界	586	100.0%	763	100.0%
台湾	250	42.6%	296	38.8%
香港	106	18.1%	184	24.1%
タイ	158	26.9%	143	18.8%
シンガポール	22	3.8%	43	5.6%
ベトナム	18	3.0%	36	4.7%
中国	13	2.2%	31	4.1%
韓国	17	2.8%	24	3.1%
その他	3	0.5%	6	0.9%

(数量単位:トン、金額単位:百万円)

プロセスチーズの輸出数値表

○国・地域別数量実績推移(全国)

国・地域名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
台湾	115	102	134	113	179	198	222	234	237	250
タイ	12	14	4	7	9	28	34	55	91	158
香港	22	33	29	38	71	73	135	121	125	106
シンガポール	1	29	1	2	5	1	1	1	14	22
ベトナム	—	0	1	—	—	1	8	13	30	18
その他	43	16	12	15	20	13	5	8	20	32
合計	193	195	181	175	284	314	406	432	517	586

チーズの輸入数値表

○港別輸入実績

港名	数量		金額	
	2018年	構成比	2018年	構成比
横浜	123,276	43.1%	60,752	42.5%
神戸	55,559	19.4%	24,688	17.3%
川崎	50,362	17.6%	24,303	17.0%
東京	10,260	3.6%	8,503	6.0%
大阪	15,871	5.6%	6,925	4.8%
その他	30,371	10.6%	17,612	12.3%
合計	285,700	100.0%	142,783	100.0%

プロセスチーズの消費量

○プロセスチーズ消費量の推移

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
プロセスチーズ消費量	105,287	112,184	116,549	123,552	121,181	122,525	122,198	131,620	135,580	136,399
対前年比	90.8%	106.6%	103.9%	106.0%	98.1%	101.1%	99.7%	107.7%	103.0%	100.6%

(出所)農林水産省「チーズの需給表」

単位:トン